※令和４年度以降入学生用

学校番号	405

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅰ	2	1	"EARTHRISE English Logic and Expression Ⅰ　Essential"

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・論理表現Ⅰでは１年を通じて、文法を単なる知識として終わらせず、自分の考えを発信していけるよう基礎から定着させていく活動を行っていきます。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される、基本的な語句や表現からなる３文程度の英文の内容を的確に聞き取ることができる。 ・趣味やクラブ活動など身近なトピックについての短い話をゆっくりはっきりと話されれば、理解することができる。	・待ち合わせの時間や場所といった日常的な内容のメール文など具体的な事柄について書かれたものを読み、理解することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近なトピックに関する短い文章を挿絵や写真を参考にしながら理解することができる。	・基本的な語や表現を使って、好き嫌いやできることできないことなど日常的な事柄についてやり取りをすることができる。	・前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、バースデーカードなど、メッセージカードを書くことができる。 ・趣味や好き嫌いについて簡単な語や基礎的な表現を用いて、箇条書きで複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	文型 時制	聞くこと	a: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 5 文型や時制（現在形・過去形・未来・完了形）を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	助動詞	聞くこと	a: 助動詞を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 助動詞を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 助動詞を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 助動詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	受動態	聞くこと	a: 受動態を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 受動態を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 受動態を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 受動態を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 受動態を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 受動態を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 受動態を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 受動態を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 受動態を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 受動態を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 受動態を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。	定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c: 受動態を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	
	期末考査			
2	不定詞	聞くこと	a: 不定詞を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 不定詞を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 不定詞を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 不定詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	動名詞	聞くこと	a: 動名詞を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 動名詞を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 動名詞を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 動名詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	中間考査			
	分詞	聞くこと	a: 分詞を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 分詞を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 分詞を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 分詞を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 分詞を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 分詞を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 分詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 分詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 分詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 分詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 分詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 分詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	関係詞	聞くこと	a: 関係詞を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 関係詞を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 関係詞を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 関係詞を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	期末考査			
3	比較	聞くこと	a: 比較を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 比較を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 比較を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 比較を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 比較を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 比較を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 比較を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 比較を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 比較を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 比較を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 比較を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 比較を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	仮定法	聞くこと	a: 仮定法を用いた文を聞いて、内容を理解することができる。 b: 仮定法を用いた文を聞いて、内容を把握することができる。 c: 仮定法を用いた文を聞いて、内容を把握しようとしている。	授業内での活動
		読むこと	a: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を理解することができる。 b: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を把握することができる。 c: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を把握しようとしている。	定期考査
		話すこと	a: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えをまとめて話すことができる。 b: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で話すことができる。 c: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを文章で書くことができる。 b: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを短文で書くことができる。 c: 仮定法を用いた文の形・意味・用法を活用し、自分の考えを書こうとしている。	定期考査
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度